

「いきいき福祉・健康フェア2011」出展報告



1. 主催：いきいき福祉・健康フェア2011実行委員会(事務局：日本工業新聞社)
2. 構成団体：北海道経済産業局、北海道、札幌市、北海道新聞社など11団体
3. 後援：北海道厚生局、札幌市教育委員会、北海道市長会など41団体
4. 協力：郵便局北海道支所社、北海道歯科衛生士会など35団体
5. 開催日時：平成23年10月14日(金)～16日(日)
各日10:00～17:00(最終日は16:00まで)
6. 開催会場：アクセスサッポロ(札幌市白石区流通センター4丁目3-55)
7. 来場者数：21,265人
8. 出展内容
 - 8.1 パネル展示
「子どものライターによる事故」「扇風機」「カセットこんろ」「プラグ・コンセント」
「ガスこんろでの天ぷら火災」「低温やけどを負った事故」等9枚
 - 8.2 事故品等展示
「カセットこんろ2点(事故品及び実験品)」「燃えた扇風機」「テーブルタップ2点
(取り扱い不備による焼損事故品、及びトラッキング事故品)」「ガスこんろ」
 - 8.3 再現実験
コードを束ねて通電することにより蓄熱作用で高温になることの再現実験
 - 8.4 ビデオ放映
「事故情報に基づく再現実験映像Vol.2」
 - 8.5 配布物
「身守りHB2011」「製品安全パンフ」「ついついいうっかり事故」「夏の事故」「社告・
リコール一覧3件(ハロゲンストーブ、電気ストーブ及びガス・石油ストーブ)」等
9. 概要報告

毎年10月に開催されている”いきいき福祉・健康フェア”は、「老後の安心・介護の安心・心と体の健康維持で癒された暮らしの実現のために」を今年度のテーマに3日間開催され、多くの来場者で賑わいました。

NITEは5年連続の出展であり「製品事故から身を守る！安全対策コーナー」として、事故品やパネル展示、ビデオ放映などと共に来訪者に事故原因や、注意点などの説明を行いました。

コードを束ねての通電実験では、蓄熱作用により高温になることをサーモグラフィを使用して確認していただいたところ、ほとんどの方が驚いておられました。やはり、長いコードが邪魔になるため、束ねて使用しているといっておられる方が多数あり、危険性を知っていただくことの大切さを強く感じました。

また、今年9月27日以降、PSCマークの貼付されていない簡易ガスライターは販売できなくなったことから、これらに関する展示を行ったところ、来場者からは、重くて非常に使いにくいとの声も多数聞かれましたが、軽く操作のできるCR機能が付いた製品もあることを実物を使用して説明したところ、納得していただきました。



NITEブースの様子

以上